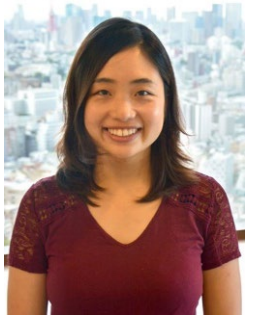


JCI JAPAN TOYP エントリーシート



性別	女		
ふりがな	わたなべかんころんごさやか		
氏名	渡部カンコロンゴ清花		
所属企業・団体名	NPO法人WELgee	所属企業・団体役職	代表理事
活動カテゴリー	<input type="checkbox"/> ビジネス、経済、起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 倫理、環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成、世界平和、人権 <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治、法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input checked="" type="checkbox"/> その他（難民支援）		
活動エリア及び活動内容	<p>紛争や迫害から逃れ日本に来た難民たちと、誰もが活躍できる未来を作っています。夢見るITエンジニア、正義感溢れるジャーナリスト、優しい牧師さん…実は多様なスキル・経験を持つユニークな優秀で情熱のある若者たちが腐っていく日本の現状。逆境を超えてきたからこそ描くビジョンを新しい故郷で実現し、日本社会でのヒーロー、平和と再建に向かう自国のリーダーとして平和で寛大な世界を築いていけるように。主に関東地域。</p>		
質問①	<p>Q1. この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか（ビジョン）</p> <p>「難民」という背景を超え、誰もが「自分らしさ」を活かしつつ未来を創り変えていける状態。単に家や食糧を与えるなどの対処療法ではなく未来をデザインできる仕組みを作っています。しかし、社会の仕組みは、1人だけ、1団体だけで変えられるものではありません。民間企業、公的機関、教育機関、市民の応援者、弁護士、そして難民の若者たち。皆が当事者として、パートナーシップを大事にし社会をアップデートしてゆきます。</p>		
質問②	<p>Q2. 未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください（アクション）</p> <p>育成事業:特性や目標、ニーズに合わせた、スキルやキャリア開発。就労伴走事業:「育成・採用・定着」の一貫した伴走で引き出された強みを活かし企業とマッチング。経験やスキルを、企業のダイバーシティ推進・イノベーション創出に活かしてゆく。共創事業:難民人材 × 多様なアクターで多くの社会課題解決が実現できる事業創出を支援。支援される側だった難民がチェンジメーカーとして社会課題を解決する未来を一緒に創る。</p>		
質問③	<p>Q3. あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか（インパクト）</p> <p>支援してきた難民176名、企業746社、専門性を活かした仕事に就職15名、専門的・技術的分野の在留資格への変更成功5名。難民の声「命を守るために母国を去る決心をした時、文字通り全て終わったと思った。しかし、自分を信じ、人生のゴールを再定義する強さとモチベーションを自分自身が持っていることを、WELgeeは再び気づかせてくれた」経営者の声「生きようとする力の強い人が、組織に刺激を与えてくれている」</p>		
経歴 自己PR	<p>様々な背景を持つ子ども若者が出入りする実家で育つ。大学時代はBangladesh紛争地でNGO・国連開発計画に参画。『Woman Entrepreneur of the Year 2018』グランプリ。Forbes 30 under 30選出。静岡文化芸術大学卒業、東京大学大学院 人間の安全保障プログラム 修士。Global Shapers Tokyo所属。トビタテ留学JAPAN。内閣府世界青年の船。</p>		
活動内容写真	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="text-align: center;"> <p>難民人材で、組織が変わる。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> </div>		